

「日米地位協定の抜本的改定の請願」 「介護制度改正への陳情」とともに不採択

釘丸久子議員は請願1件、陳情3件の賛成討論を行いました。そのうち、日米地位協定の抜本的改定を求める請願、介護保険に係る意見書提出を求める陳情に対する討論です。

日米地位協定の抜本的改定を求める意見書を国に提出することを求める請願

日本は未だに被占領状態にある。これは沖縄県民の偽らざる思いであろう。

太平洋戦争の敗戦から6年後、1951年(昭和26年)9月8日にサンフランシスコ条約が締結され、同時に日本とアメリカとの安全保障条約も締結されました。翌年4月28日にサンフランシスコ条約が発効し、日本は名目上、独立した形になりました。しかし、沖縄は引き続きアメリカ軍が駐留することになりました。沖縄が本土復帰した後も、依然としてその状態は変わりませんでした。サンフランシスコ条約の発効した4月28日を沖縄では今でも「屈辱の日」としています。

請願の趣旨にもあるように、沖縄は1972年の本土復帰後の43年間で犯罪検挙件数が5896件、そのうち殺人、強盗、強姦など凶悪犯が574件もありました。強姦事件などは泣き寝入りするケースも多くあり、実数は計り知れません。

沖縄県議会やうるま市議会では、

大変強い調子で国への意見書を採択しています。

その内容は、①遺族への謝罪と完全な補償、②日米両政府への米軍人・軍属等への実効性のある再発防止策、③基地の整理・縮小を含めた日米地位協定の抜本的な見直しなどです。

沖縄に次いで基地の多い神奈川県でも、殺人・強姦事件、軍用機墜落事故、基地内の爆発火災事故など、米軍・軍属による事件事故が多く発生しています。今年5月の沖縄県うるま市の女性殺害・死体遺棄事件は対岸の火事として看過できない重大事件です。

だからこそ、神奈川県や相模原市、大和市などで相次いで意見書が出されたのです。住民の命と安全を守るべき自治体の議員として当然のことと考えます。

9月12日の総務企画常任委員会では、米兵等の事件事故について日本の法律が届かないという意見がありました。まさに、治外法権というべきものです。アメリカ軍が日本を守ってくれている、安全保障を揺るがしかねないという意見もありました。しかしアメリカの海兵隊は、他国を守る軍隊ではなく攻撃部隊です。

請願の中身を理解できるといえるならば、再発防止に向けたなんらかの行動をとるべきです。

被害にあった人々の痛みを我が事として受け止める感性を持つことが私たち議員に求められていると思います。

ます。

本請願の採択を切に願います。

介護保険制度の次期改正に向けての意見書を国に提出することを求める陳情

平成30年度からの次期介護事業計画見直しにむけ、厚生労働省社会保障審議会介護保険部会で審議しています。

要支援1、2と要介護1、2の人が受けている介護ベッドや車いすなどの福祉用具の貸与・購入費の全額自己負担、さらに住宅改修も全額自己負担にする案が出ています。介護ベッドを使っているから起き上がりトイレまで行くことができる人が、もし借りられなくなると布団の生活になれば、寝たきりになるなど、もっと悪くなる可能性も十分想定できます。

また、要支援1、2だけでなく、要介護1、2の人までもサービス料全額自己負担の論議も起こっています。

介護の負担が家族にかかってくれれば、介護離職の増加を招いてしまします。

目先の介護保険の出費を抑えることを優先してやっているのは、結局後に付けを回すことになるのです。

これらの内容が明らかに becoming につれ、利用者や事業者から次々と反対の声が上がっています。福祉用具の自己負担割合を全額自己負担とすることについて、24の府県を含め全国167議会から国への意見書が上がっており、さらに広がっています。

9月13日の市民福祉常任委員会の論議の中で、理事者から「論議整理の段階。成案ではない」と説明がありました。こういう時期だからこそ、実態をよく知っている地方議会から声をあげていく必要があると考えます。それが市民の負託に応えることであり、議会が能動的に機能することにはなりません。

趣旨採択＝願意は妥当であるが、実現性の面で確信が持てない場合に、不採択とすることもできないとして採られる決定方法。国への意見書提出などは行われない。

※今回、党議員団は速やかな実施を求めて採択すべきとして、趣旨採択に反対しました。

2016年9月議会主な議案及び請願・陳情採決一覧表	共産党②	みらい⑨	新政⑥	公明党⑤	改革②	民進党②	奈良①	山本①	採決結果
平成27年度一般会計歳入歳出決算	×※	○	○	○	○	○	×※	○	○
平成27年度厚木市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	×※	○	○	○	○	○	×※	○	○
平成27年度厚木市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	×※	○	○	○	○	○	×※	○	○
平成27年度厚木市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	×※	○	○	○	○	○	×※	○	○
平成28年度一般会計補正予算(第4号)	×※	○	○	○	○	○	×※	○	○
日米地位協定の抜本的改定を求める意見書を国に提出することを求める請願	○※	×	×	×	○	×	○	○	×
介護保険制度の次期改正に向けての意見書を国に提出することを求める陳情	○※	×	×	×	×	○	○	○※	×
心身障害者医療費助成を精神障害者保健福祉手帳2級に拡大適用することを求める陳情(趣旨採択)	×※	○	○	○	○	○	○	×	○
平成29年度における「重度障害者医療費助成制度」継続についての陳情	○※	○	×	○	○	×	○	×	○

○ 賛成 × 反対 ※討論 (改革は1名が欠席です)